

専大スポーツ

【専大スポーツ】
https://www.senshu-u.ac.jp/sports/

No. 454

専大スポーツ
編集部
公式WEB

掲載記事を含む全文はコチラ↑

X @sensuponow

Instagram sensuponow

福住が連覇



優勝トロフィーを手に笑顔の福住

関東学生ゴルフ選手権
8月6〜9日、千葉県・鷹之台カントリー倶楽部

4日間で72ホールを回るタフな大会で、福住修(経営4・明德義塾高)が2位に2打差をつけて優勝。大会連覇を達成した。

また、小田祥平が3打差の3位となり、2人は11月の日本学生ゴルフ王座決定戦の出場権を獲得した。

福住と小田は、学生ゴルフファール日本一を決める日本学生ゴルフ選手権競技(8月20〜23日、兵庫県)に出場。強豪ひめく大会で福住は98人中17位タイ、小田は38位タイだった。(田畑)

小田のティーショット



移動するハードスケジュールで、本番で自分の力が出せるのか不安だったと小田。チームメイトと過ごす時間が、精神的にも技術的な意味でも支えになった。おかげでプレーに集中できた」と仲間への感謝を述べた。

団体4位という結果に「最終ホールのパッティングを決めれば3位という状況で、私が決められずメダルを獲得できなかった」と悔しさをあらわにする。この経験を生かして更にレベルアップしていきたい。今度、世界の舞台で戦う時には優勝する」と意気込む。(田畑杏樹・文1)

日本の4位入賞に貢献

小田 世界7位

FISU世界大学ゴルフ選手権大会11月27〜30日、フィンランド・セイナヨキ

ゴルフ部の小田祥平(文3・開志国際高)が、日本代表の一員としてFISU(国際大学スポーツ連盟)主催の国際大会に初出場。4日間を戦い抜き、チームトップとなるトータル2アンダーの7位タイで、団体の4位入賞に大きく貢献した。

日本学生ゴルフ選手権競技が終了した日の夜に



水球競技

記念の第100回大会

日本学生選手権水球競技大会(水球競技)1・2回戦を順調に勝ち進んだが、続く準決勝で筑波大に1点差で敗北。迎えた中々との3位決定戦を20〜12で快勝し、昨年に続いて3位という結果だった。部員間のコミュニケーション

決戦を前に、キャプテンの久保勝也(経営4・高知東高)は、「最後の日本学生で、いい成績を収められるように頑張っていきたい」と語っていた。大会を終え、改めて久保は「昨年と同じ、3位という結果だったが、部員間のコミュニケーション

2年連続 3位

日本学生選手権水球競技大会(水球競技)1・2回戦を順調に勝ち進んだが、続く準決勝で筑波大に1点差で敗北。迎えた中々との3位決定戦を20〜12で快勝し、昨年に続いて3位という結果だった。部員間のコミュニケーション

F61kg級 向田 F79kg級 高原

悔しい準優勝

フリースタイルの4回戦以降が行われた最終日に専大から5人が出場。61kg級の向田旭登(経営3・花咲徳栄高)79kg級の高原崇陽(経済3・高山西高)が決勝に進出したが、ともに準優勝と悔しい結果に終わった。

向田は決勝で、須田選手(山梨学院大)と対戦した。前半は両者拮抗した力を見せ、2〜2で後半へ。後半開始早々、連続で8秒を奪われると、そのまま流れを取り返すことができず、テクニカルフォール負けとなった。

「優勝できなかっただけでなく、点差も開いてしまい悔しい」と素直な

低い姿勢で攻めにいく向田 撮影1千葉里央文3

10/19 箱根駅伝予選会

第101回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会が10月19日(土)に東京都立川市で行われる(9時35分スタート)。陸上競技部は、2年ぶりの出場を目指し、夏季強化合宿を実施。ハイレベルな練習をこなし、チームは順調な仕上がりをみせている。



長野県で行われた夏季強化合宿 撮影=竹田

新阜が3位入賞

85kg未満級

立ち合いで機敏な動きを見せる新阜 撮影=竹田一爽(文3)

東日本学生相撲個人体重別選手権大会11月28日(千代田区・靖国神社相撲場) 鳥取城北高(商2・鳥取城北高)が堂々の3位入賞を果たした。

今季最初の体重別個人戦に専大から12人が出場す

10秒からの驚異的な追い上げで制し、決勝ではガレタギ選手(早大)と対戦した。序盤から苦しい展開が続く中、粘りを見せ、2〜10で敗れた。

「最後まで攻める姿勢を見せることはできた

が、自分らしさをうまく出せなかった。一つ一つの技術を磨き、優勝できるように練習を重ねていきたい」と語った。

なお、フリースタイルは61kg級で石原弘幸(経営2・玉名山高)グレコローマンスタイルは60kg級で向田と徳原誠馬(文2・高知東高)63kg級で渡部泰世(経済4・今治工高)が、それぞれ3位に入賞。この結果、3位以上の5人が、12月に行われる全日本選手権大会の出場権を獲得した。(米山初佳・文1)

東都大学野球秋季リーグ戦(2部)			
9月23日(月) 9:00	専大 一 東洋大	大田スタジアム	
9月24日(火) 9:00	東洋大 一 専大		
10月 5日(土) 14:00	専大 一 拓大	駒沢球場	
10月 6日(日) 14:00	拓大 一 専大		
10月16日(水) 14:00	駒大 一 専大	等々力球場	
10月17日(木) 14:00	専大 一 駒大		

75kg未満級で棚内陽向(商3・弘前実業高)と水野智朗(商1・愛知工業大)が、135kg未満級でアリエンエルデネ・スフバット(商4・鳥取城北高)がそれぞれベスト8入り。新阜を含めた4人が全学生相撲個人体重別選手権大会(9月14日、大阪府)の出場権を獲得した。(中島胡春・ネット情報2)

る第一歩として階級を変えた」と世界の舞台を見据える。今大会では、同階級最軽量ながら体格差を超える高い技術を発揮し、「この階級でも自分の相撲が通用することがわかった」とこれまでの稽古に対する確かな自信を得た。